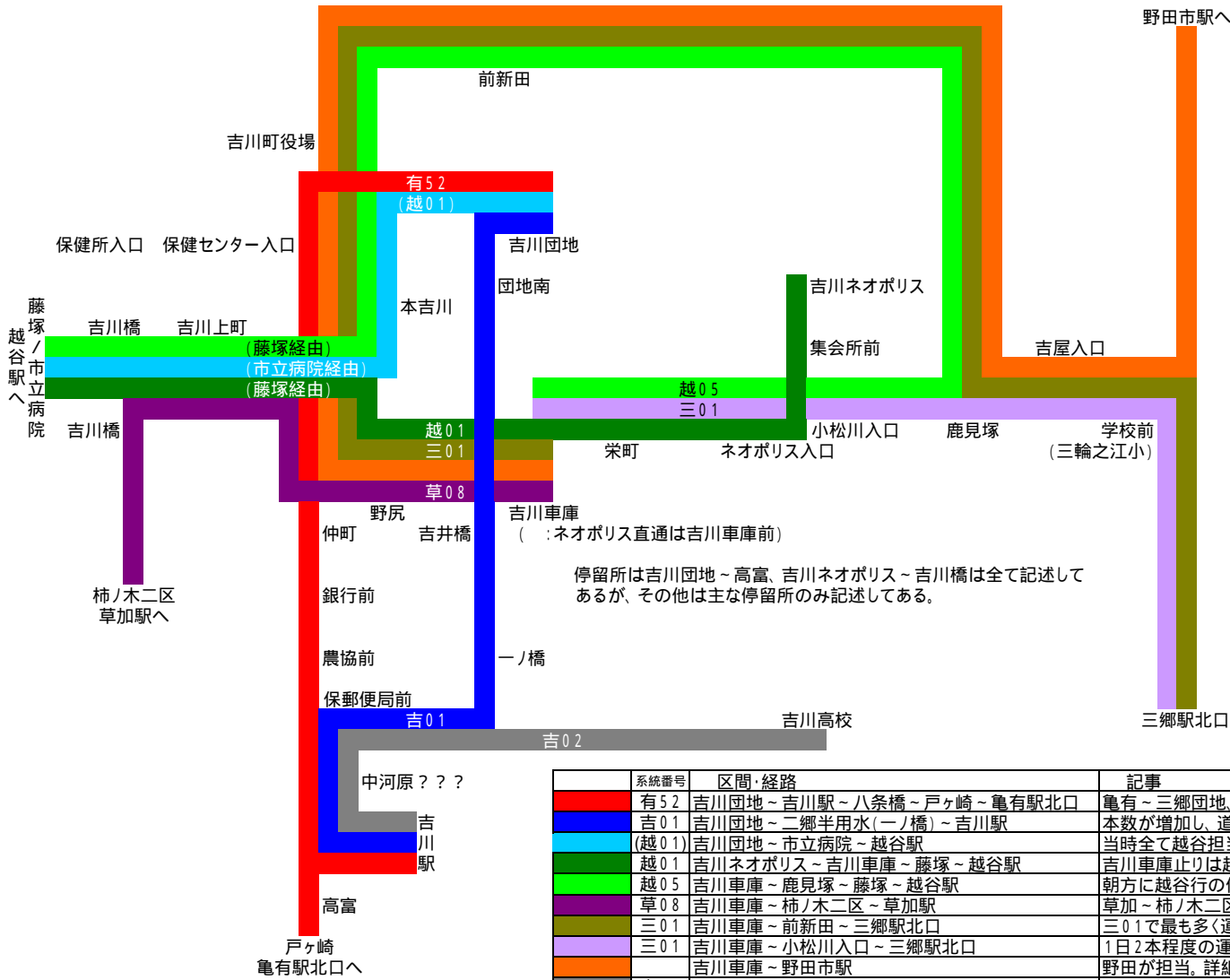


## 東武バス 吉川町内路線概略図 (昭和55年頃)



昭和52年6月にネオポリス停留所が新設され、越01系統(藤塚経由)の一部が延長運行されるようになった。また、越01系統の市立病院経由が全て吉川団地発着に変更された(当時の越谷の車両は系統番号を表示していなかったので、「越01」は推定)。また時期は不明だが夕方に越谷発鹿見塚経由吉川車庫行が運行されるようになったが、乗務員行路は有52系統との引っかけダイヤであったと記憶している。

吉01系統は吉川橋周辺の道路で朝方の渋滞が激しくなり、定時運行が難しくなったことから増発の上、経路を二郷半用水(現在のさくら通り)経由に変更されている。有52系統の7～9時台発車の便も二郷半用水経由に変更されている。この経路は現在の吉08系統と似ているが、全て停留所名が異なっている。吉川～野田線はこの時期に廃止されたと推定されるが詳細は不明。吉02系統も昭和56年3月頃廃止されたと思われる。

系統番号	区間・経路	記事
有52	吉川団地～吉川駅～八条橋～戸ヶ崎～亀有駅北口	亀有～三郷団地、三郷駅も担当、朝の一部は二郷半用水経由
吉01	吉川団地～二郷半用水(一ノ橋)～吉川駅	本数が増加し、道路混雑の関係で経由が変更される
(越01)	吉川団地～市立病院～越谷駅	当時全て越谷担当だったため系統番号の表記はない
越01	吉川ネオポリス～吉川車庫～藤塚～越谷駅	吉川車庫止りは越谷と共管。ネオポリス直通は吉川担当
越05	吉川車庫～鹿見塚～藤塚～越谷駅	朝方に越谷行の他に夕方に吉川車庫行が運行される
草08	吉川車庫～柿ノ木二区～草加駅	草加～柿ノ木二区の区間便あり。吉川担当
三01	吉川車庫～前新田～三郷駅北口	三01で最も多く運行。全て吉川が担当
三01	吉川車庫～小松川入口～三郷駅北口	1日2本程度の運行
	吉川車庫～野田市駅	野田が担当。詳細は不明だが、この頃廃止されたと思われる
吉02	吉川駅 吉川高校	朝方2本のみ運行。S56に廃止されたと思われる